



<曾波(そは)>

国、地域：中国 上海

年齢：46歳

現職：上海大菱食品有限公司 総経理
上海長申魚市貿易有限公司 総経理
中国飯店協会日本料理専門委員会
執行副理事長
上海中華料理超越美食精英会 名誉会長

○ 中国における日本産水産物を中心とした日本食の普及・拡大

- ・ 中国のバイヤー、料理人を日本に連れて、水産物を通して日本料理を普及。
- ・ 東日本大震災により日本産水産物の輸入が全面停止になった際、水産物の輸入再開に尽力。
- ・ 中国における日本産鮮魚販売の開拓者であり、日本産水産物を中心とした日本食の普及・拡大に大いに貢献。

日本留学中に日本の水産物に関する知識を深め、上海で日本の水産物を広めるべく、2001年に長崎から冷凍水産物の輸入を開始した。以降、日本の鮮魚及び水産加工品の輸入業を通じ、10年以上に渡って、本物の日本の食文化の魅力を発信し続けている。2016年6月の時点で、総量1145トンの長崎産および北海道産の鮮魚が、600店を超える中国の和食レストランに届けられている。

また、中国人シェフ、飲食店経営者、店長らによる日本の現地視察及び交流事業を主催し、鮮魚を活用した日本料理の美味しさを普及させている。日本の水産物の魅力のよき理解者である同氏の活動は、中国における日本食の普及に貢献してきた。

2011年に発生した東日本大震災の影響で、中国が日本からの食品輸入を全面停止した際も、同氏は日中関係者と共にCIQと交渉するなど、関係各所との入念な調整の上、水産物が先行する形で中国への輸入が再開されており、日本産食品等の輸入再開の功労者の一人といえる活躍をした。

現在では、中国国内の日本産鮮魚の90%を扱っており、中国における日本産鮮魚販売の開拓者であり、日本産水産物を中心とした日本食の普及・拡大に大いに貢献している。